



**第2次徳島市地球温暖化対策推進計画**

**徳島市**

## はじめに

---

2013年に、国連の気候変動に関する政府間パネル(IPCC)は、第5次評価報告書において「気候システムの温暖化には疑う余地がなく、1950年代以降に観測された変化の多くは、数十年から数千年にわたって前例のないものである。大気と海洋は温暖化し、雪氷の量は減少し、海面水位が上昇し、温室効果ガス濃度は増加している。」と発表しました。



地球温暖化は、異常気象の発生や生態系の変化など様々な問題を引き起しており、私たちの生活にもますます深刻な影響を及ぼす危険性が高まっています。

本市では、市域全体の温室効果ガスの排出削減に向け、2007年に「徳島市地球温暖化対策推進計画」を策定するとともに、2010年に策定した第2次徳島市環境基本計画の中でも地球環境問題を課題の一つとして位置づけるなど、市民、事業者の方々への普及啓発や、市役所の事務事業における率先行動の実践などに積極的に取り組んでまいりました。

そのようななか、2011年に発生した東日本大震災以降、我が国ではエネルギー利用のあり方が見直されることになり、再生可能エネルギーの普及促進や省エネルギー活動の推進といったエネルギー対策の重要性が再認識されてきております。

温室効果ガスは、私たちが日常生活でエネルギーを利用することによって排出されているものであるため、地球温暖化防止のためには、国や国際的な取組だけでなく、地域に住む私たちが環境に配慮したライフスタイルに転換していくことが、ますます求められるようになりました。

以上のことから、本市では、徳島市環境基本条例や第2次徳島市環境基本計画のもと、市域における地球温暖化対策を総合的・計画的に推進するための新たな計画として、地球温暖化対策の推進に関する法律に規定されている地球温暖化対策地方公共団体実行計画（区域施策編）と位置づけられます「第2次徳島市地球温暖化対策推進計画」を策定いたしました。

今後は本計画に基づきまして、本市の恵み豊かな環境を、未来の世代に引き継いでいけるよう、これまで以上に地球温暖化防止に係る取組を進めてまいりたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2015年3月

徳島市長 原 秀樹

# 目 次

<b>第1章</b>	<b>計画策定の背景</b>	1
1	地球温暖化問題とは	2
2	国際的な動向について	4
3	国内の動向について	5
4	徳島市の地球温暖化対策について	7
<b>第2章</b>	<b>計画の基本的事</b>	9
1	計画の目的	10
2	計画の位置づけ	10
3	計画の対象	11
<b>第3章</b>	<b>自然的・社会的条件の概況</b>	13
1	自然的条件の現況	14
2	社会的条件の現況	17
3	市民・事業者の環境意識	21
<b>第4章</b>	<b>温室効果ガスの排出状</b>	25
1	温室効果ガス排出量の算定方法について	26
2	徳島市の温室効果ガス排出量の推移	29
3	部門ごとの温室効果ガス排出量の特徴	35
4	温室効果ガス排出の課題	47
<b>第5章</b>	<b>温室効果ガスの削減目標</b>	49
1	将来の温室効果ガス排出量	50
2	削減可能量の検討	54
3	温室効果ガス削減目標	56
<b>第6章</b>	<b>地球温暖化防止に向けた取</b>	59
1	取組の基本的方向	60
2	削減に向けた取組	61
3	市民の配慮事項	67
4	事業者の配慮事項	69
<b>第7章</b>	<b>計画の推進</b>	71
1	計画の推進体制	72
2	計画の進行管理	75
<b>参考資料</b>		77
1	策定経過	78
2	策定体制	80
3	用語解説	82